

「前立腺癌におけるステロイドプロファイルの検討」に関する研究

1. 研究の対象

前立腺癌の疑いに対して前立腺生検をうける患者さん、もしくは前立腺癌と診断されて治療をうける患者さん

2. 研究目的・方法

この研究は前立腺癌におけるステロイドホルモンの役割を調べることが目的です。前立腺癌の発症や進展、治療効果には各種ステロイドホルモンの量やバランスが重要です。そこで、前立腺癌の診断のために前立腺生検をうける患者さん、もしくは前立腺癌に対して治療を行う患者さんに対して、試料の提供へのご協力をお願いしています。いただいた試料を用いて、ステロイドホルモンの量やバランスを解析します。また、ステロイドホルモンを合成する酵素の遺伝子（ゲノム）を調べます。この研究は、2026年12月末まで行われます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、カルテ番号 等

試料：血液、尿、生検や手術で取り出した組織の一部

4. 外部への試料・情報の提供

当院以外の機関にあなたの血液・診療情報を提供します。その際には、お名前などのあなたを特定できる情報の代わりに、研究用の符号をつけることで個人を特定できないようにします。対応表は厳重に保管します。

5. 研究組織

研究責任者

大阪大学大学院医学系研究科泌尿器科・教授・野々村 祝夫

研究参加機関及び研究責任者

大阪大学蛋白質研究所・教授・高尾 敏文

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪大学医学部附属病院 泌尿器科

研究責任者：野々村祝夫（教授）

相談窓口：波多野浩士（助教）

住所：大阪府吹田市山田丘2-2

連絡先：06-6879-3531